

## 地域福祉ビジョン 重点項目（案）

### （１）連携・協働

従来からの地域団体や支援機関などによる活動を基盤としたうえで、教育機関や企業といった多様な主体の連携・協働により更なる地域福祉活動の活性化を目指します。

- 企業やNPO、学校等の社会参加・社会貢献へとつなぐ協働の仕組みをつくろう
- 教育と福祉による地域活動の推進に向けたつながりをつくろう
- 地域で活躍できる新たな人材の育成を目指した協働による地域福祉活動をしよう

### （２）体制整備

状況やニーズに応じられるように専門的な体制づくりだけでなく、地域において誰も取り残されない、孤立を防ぐための取り組みに力を入れます。

- 生活困窮をはじめ、多様な課題を抱える要支援者への理解を深められるような取り組みをしよう
- 要援護者名簿（※）等の活用も視野に入れた見守りネットワークをつくろう
- 災害時要配慮者（※）に目を向けた地域での災害時対応を強めよう

### （３）課題解決

地域の現状を把握し、課題を解決していくことで一人ひとりが安心安全に暮らせるようなまちづくりを進めていきます。

- すべての人が自分らしく過ごせる居場所づくりをしよう
- 地域福祉アクションプランを通じた課題抽出と提言をしよう

#### ※ 要援護者名簿

災害時の避難支援や見守り活動のために民生委員・児童委員や区役所が認定した地域団体等に対して提供する生年月日や性別、要介護認定の有無、障がいの程度などの情報（但し、同意を得られた方のみ）

#### ※ 災害時要配慮者

災害が発生、または災害が発生するおそれがある場合、高齢者や障がいのある人など配慮が必要な人